令和 8 年度　継続教育

テーマ：「患者の苦痛を捉えチームで支える緩和ケア」

令和 8 年 10 月 22 日　看護局

1. 目的
   全人的苦痛と倫理的視点から患者・家族の抱える苦痛や価値観を理解し、多職種と協働・調整しながら、その人らしい生活を支える緩和ケアを実践する能力を養う

2. 到達目標
   1） 患者の身体的・心理的・社会的・スピリチュアルな苦痛を多面的に捉え、背景にある課題や患者・家族のニーズを把握できる
   2） 患者の意思や価値観を尊重し、倫理的な視点から課題を整理できる
   3） 患者に必要なケアを明確にし、多職種と情報共有・協働・調整しながら、具体的な看護実践につなげることができる
   4） その人らしい生活を支える緩和ケア実践を行い、質向上につなげることができる

3. 日時：：令和 8 年 11 月 11 日 （水） 17：30～18：30

4. 対象：ラダーレベルⅢ（ラダーレベルⅣ申請者必須研修)、地域の看護・介護に携わる方

5. 場所：稲沢市民病院　2 階　講堂

6. 講師：緩和ケア特定認定看護師

7. 内容：講義・グループワーク

8. グループワークの内容として、緩和ケアを提供する場面で、苦痛症状への対応や支援の難しさなど感じた事例を振り返るために、『①事例の概要、②実践した看護と患者・家族の反応、③自己の振り返り』について意見を持ち寄り、グループワークをします。　日頃の施設での事例があればお持ちください。または当院のスタッフの事例を共有することで学びを深めることも可能です。